

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】令和7年4月2日(2025.4.2)

【公開番号】特開2023-122960(P2023-122960A)

【公開日】令和5年9月5日(2023.9.5)

【年通号数】公開公報(特許)2023-167

【出願番号】特願2022-26745(P2022-26745)

【国際特許分類】

A 63 F 7/02 (2006.01)

10

【F I】

A 63 F 7/02 320

A 63 F 7/02 304 D

【手続補正書】

【提出日】令和7年3月25日(2025.3.25)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

20

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

遊技者にとって有利な有利状態に制御可能な遊技機であって、

演出を実行可能な演出実行手段と、

遊技者にとって有利度が異なる複数種類の設定値を設定可能な設定手段と、

動作可能な可動体と、を備え、

前記演出実行手段は、

特定楽曲が用いられ、前記有利状態に制御されることを示唆する特定演出と、

前記特定演出が実行された後において、前記可動体を動作可能であって、前記有利状態に制御されることを示唆する可動体演出と、を実行可能であり、

前記特定演出において、割込んで表示可能なカットイン表示として、所定カットイン表示および特定カットイン表示および特別カットイン表示を含む複数種類のカットイン表示のうちのいずれかのカットイン表示を表示可能であり、

前記有利状態に制御されない場合において前記所定カットイン表示を表示可能であり、前記有利状態に制御される場合において前記特定カットイン表示を表示可能であり、

前記所定カットイン表示が表示されるときおよび前記特定カットイン表示が表示されるときのいずれにおいても前記特定楽曲の再生を継続可能であり、該所定カットイン表示および該特定カットイン表示の表示が終了した後も該特定楽曲の再生を継続可能であり、

前記特定楽曲の再生中に前記所定カットイン表示が表示される場合、前記所定カットイン表示に対応する音を第1音量で出力可能であるとともに、前記所定カットイン表示が表示される前ににおいて所定音量で出力されていた前記特定楽曲を、前記所定カットイン表示が表示された後においても前記所定音量で出力可能であり、

前記特定楽曲の再生中に前記特定カットイン表示が表示される場合、前記特定カットイン表示に対応する音を前記第1音量及び前記所定音量よりも大きい第2音量で出力可能であるとともに、前記特定カットイン表示が表示される前ににおいて前記所定音量で出力されていた前記特定楽曲の音量を低下させることができあり、

前記特定演出において、該特定演出に対応する特定文字表示を表示可能であり、前記所定カットイン表示および前記特定カットイン表示が表示される場合に前記特定文字表示を表示可能とする一方で、前記特別カットイン表示が表示される場合に前記特定文字表示を

40

50

表示せず、

前記演出実行手段は、前記設定手段によって設定される設定値に応じて前記特定演出を実行可能であり、

前記可動体演出が行われている所定期間において前記特定文字表示を表示しない、遊技機。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0006

【補正方法】変更

【補正の内容】

10

【0006】

(A) 遊技者にとって有利な有利状態に制御可能な遊技機であって、

演出を実行可能な演出実行手段と、

遊技者にとって有利度が異なる複数種類の設定値を設定可能な設定手段と、

動作可能な可動体と、を備え、

前記演出実行手段は、

特定楽曲が用いられ、前記有利状態に制御されることを示唆する特定演出と、

前記特定演出が実行された後において、前記可動体を動作可能であって、前記有利状態に制御されることを示唆する可動体演出と、を実行可能であり、

20

前記特定演出において、割込んで表示可能なカットイン表示として、所定カットイン表示および特定カットイン表示および特別カットイン表示を含む複数種類のカットイン表示のうちのいずれかのカットイン表示を表示可能であり、

前記有利状態に制御されない場合において前記所定カットイン表示を表示可能であり、

前記有利状態に制御される場合において前記特定カットイン表示を表示可能であり、

前記所定カットイン表示が表示されるときおよび前記特定カットイン表示が表示されるときのいずれにおいても前記特定楽曲の再生を継続可能であり、該所定カットイン表示および該特定カットイン表示の表示が終了した後も該特定楽曲の再生を継続可能であり、

前記特定楽曲の再生中に前記所定カットイン表示が表示される場合、前記所定カットイン表示に対応する音を第1音量で出力可能であるとともに、前記所定カットイン表示が表示される前ににおいて所定音量で出力されていた前記特定楽曲を、前記所定カットイン表示が表示された後ににおいても前記所定音量で出力可能であり、

30

前記特定楽曲の再生中に前記特定カットイン表示が表示される場合、前記特定カットイン表示に対応する音を前記第1音量及び前記所定音量よりも大きい第2音量で出力可能であるとともに、前記特定カットイン表示が表示される前ににおいて前記所定音量で出力されていた前記特定楽曲の音量を低下させることができあり、

前記特定演出において、該特定演出に対応する特定文字表示を表示可能であり、前記所定カットイン表示および前記特定カットイン表示が表示される場合に前記特定文字表示を表示可能とする一方で、前記特別カットイン表示が表示される場合に前記特定文字表示を表示せず、

40

前記演出実行手段は、前記設定手段によって設定される設定値に応じて前記特定演出を実行可能であり、

前記可動体演出が行われている所定期間において前記特定文字表示を表示しない、遊技機。

(1) 遊技者にとって有利状態に制御可能な遊技機であって、

演出を実行可能な演出実行手段を、備え、

前記演出実行手段は、特定楽曲が用いられ、前記有利状態に制御するか否かを報知する報知演出を実行可能であり、

前記報知演出は、導入パートとエピローグパートとを含んで構成され、

前記導入パート、前記エピローグパートの順に進行され、

前記導入パートの第1タイミングおよび該第1タイミングよりも後の第2タイミングに

50

おいて遊技者に動作を促す動作促進表示を表示可能であり、

前記導入パートの前記第1タイミングにおける前記動作促進表示が表示されている期間において遊技者による動作がされることで、前記有利状態に制御される期待度が示唆され、

前記導入パートの前記第2タイミングにおける前記動作促進表示が表示されている期間において遊技者による動作がされることで、前記有利状態に制御されるか否かが報知され、

前記導入パートの前記第2タイミングにおける前記動作促進表示が表示されることに対応して、前記特定楽曲の音量を低下させ、その後の前記エピローグパートにおいて該特定楽曲の音量を復帰させ、

前記導入パートの前記第2タイミングにおいて前記動作促進表示が表示されているときに遊技者が動作することにより出力される動作対応音は、該導入パートの前記第1タイミングにおいて前記動作促進表示が表示されているときに遊技者が動作することにより出力される動作対応音よりも短い、

ことを特徴としている。

このような特徴によれば、楽曲系のリーチにおいて、決めボタンのタイミングで一旦楽曲を停止させ、大当たりを報知する際に楽曲を再度再生するようなものにおいて、第1タイミングでは、ボタンが押されたことを強調するために、動作対応音の期間を長くしているが、決めボタンの動作対応音の期間を短くすることで、消音させていた楽曲の続きをすぐに再生させることができ、消音させていた楽曲の続きをすぐに遊技者が聞くことができる。

(対応図面、図12-19～図12-20)

10

20

30

40

50